

宇治茶実践型学舎 3期生入舎式

当所は、宇治茶生産の担い手を確保し、新規茶業経営者の育成を図るため、令和元年度に「宇治茶実践型学舎」を設立し、京都府内での就業・就農を推進しています。

このたび、当所において、令和4年1月19日に宇治茶実践型学舎3期生伊藤裕貴さんの入舎式を執り行いました。伊藤さんは、非農家ながら、宇治茶の栽培や製造に強い関心を持ち、茶業経営で生計を立てることを志し、2年間のカリキュラムを通じて、茶の栽培や製造の実際と理論について研修されます。

当所では、伊藤さんのスムーズな就農に向けて、技術指導、座学による講義、現地実習の調整、就業地とのマッチングなどを行っていきます。



所長式辞を傾聴する伊藤さん